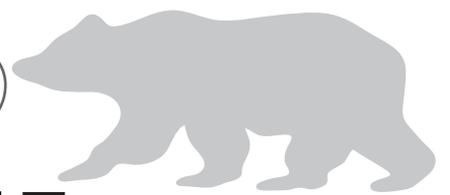


タンネウシ 5



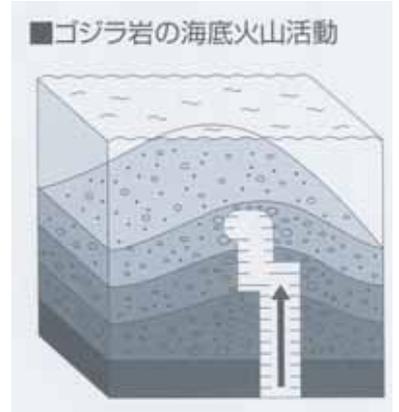
月号

地質観察会です！

峰浜・ウトロ・知床峠地質観察会 6月12日(日)
9時博物館集合 定員14名 参加費200円(大人のみ)
小雨決行。悪天は6月18日(土)に延期
持ち物 昼食・長靴・軍手

約500万年前の海底火山活動に始まり、陸上火山活動へと変わっていった知床半島のでき方について野外で勉強します。

- ・峰浜～日の出の断層
- ・真鯉海岸のメノウ採集
- ・オシンコシン粗粒玄武岩の縞のでき方
- ・ウトロのゴジラ岩のでき方
- ・オロンコ岩、三角岩のでき方
- ・溶岩流の上を走る知床横断道路
- ・羅臼岳のイオウ噴出
- ・700年前に噴出した羅臼岳溶岩ドーム



はくぶつかん みどりの日
6月19日(日曜日)

9:30～12:00

博物館前の花苗移植・野外観察園の整備など行います。例年、多くの会員さんのご協力をいただいております。今年もよろしく願いいたします。終了後、恒例の懇親会を開催します。

草取りボランティアのお願い

第1回 6月10日(金) 午前6時(雨天時は22日に延期します)
今年も6月～10月のまでの毎月10日に実施します。早朝6時～7時まで。

＊ ＊ 観察会 ＊ ＊

「ヤナギの花」観察会の様子から

5月8日(日曜日)内田学芸員担当の「ヤナギの花」観察会が実施されました。予習をしてから博物館周辺、猿間川周辺で観察採取しました。戻ってからは、顕微鏡を覗きながら同定しました。今回、観察したのは、エゾノカワヤナギ・イヌコリヤナギ・バッコヤナギ・キヌヤナギでした。同定の参考にしたのは「北海道春の花 絵とき検索表・」(梅沢俊著 エコネットワーク発行)です(斜里の図書館にもあります)。他にはイチイ・ミヤマビャクシン(シンパク)・ハルニレ・ケヤマハンノキなど観察。裸木に見えますが、地味な花が満開でした。

この観察会は、町内の皆様には広報紙でご案内していましたが、町外の会員さまにはタンネウシの遅れのためお知らせ出来ず、ご迷惑をおかけいたしました。ごめんなさい。



動物担当の獣医、増田泰学芸員が4月から斜里町役場自然保護係長に異動となりました。当館には、12年間勤務されました。ありがとうございました。広報紙の博物館情報やこのタンネウシの編集を担当していた秋山直子さんが図書館に異動になりました。新しい職場でのお二人のご活躍をお祈りしています。秋山さんの後に、図書館にいたひらしみずが勤務することになりました。遠い昔、博物館に勤務したことがあります。博物館周辺の鳥や植物を毎日楽しんでます。今後ともよろしく願いいたします。博物館のホームページのトップページが少し変わりました。写真も日誌とともに更新されています。お見逃しなく。